

千葉市感染症発生動向調査情報

2020年 第12週 (3/16-3/22) の発生は？

1 定点報告対象疾患(五類感染症)

報告のあった定点数	12週	11週	10週	9週
小児科	18	18	18	18
眼科	5	5	5	5
インフルエンザ*	28	28	28	28
基幹定点	1	1	1	1

上段:患者数

下段:定点当たりの患者数

「定点当たりの患者数」とは
報告患者数/報告定点数。

定点	感染症名	千葉市					千葉県
		注意報	3/16-3/22	3/9-3/15	3/2-3/8	2/24-3/1	3/9-3/15
			12週	11週	10週	9週	11週
小児科	RSウイルス感染症		0	1	0	3	16
	咽頭結膜熱		0	2	1	1	24
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		39	36	62	48	397
	感染性胃腸炎		21	32	52	65	284
	水痘		2	4	6	8	57
	手足口病		0	0	0	0	8
	伝染性紅斑		0	3	1	5	16
	突発性発しん		6	3	3	9	16
	ヘルパンギーナ		0	0	0	0	2
	流行性耳下腺炎		2	0	0	3	7
インフル	インフルエンザ*(高病原性鳥インフルエンザを除く)		5	18	52	89	172
眼科	急性出血性結膜炎		0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎		4	0	0	0	14
基幹定点	細菌性髄膜炎 (髄膜炎菌性髄膜炎を除く)		0	0	0	0	0
	無菌性髄膜炎		0	0	0	0	0
	マイコプラズマ肺炎		0	3	0	2	5
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		0	0	0	0	0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)		0	0	0	0	0

★★:流行中 ★:やや流行中 ◎:増加 ○:やや増加 →:変化なし ↓:やや減少 ↓↓:減少

2 全数報告対象疾患(4件)

病名	性	年齢層	診断(検査)方法	病名	性	年齢層	診断(検査)方法
結核	男性	40歳代	病原体の検出	ウイルス性肝炎	男性	50歳代	血清IgM HBc抗体の検出
結核	女性	80歳代	IGRA検査等	百日咳	男性	10歳代	病原体遺伝子の検出等

*第12週は、結核2件(43)、ウイルス性肝炎1件(1)、百日咳1件(8)の発生届があった。

※ ()内は2020年の累積件数。但し、累積件数は速報値であり、データが随時訂正されるため変化します。

定点当たり報告数 第12週のコメント

ほぼ全ての感染症が過去10年の同時期と比べて平均以下となっている。

<新型コロナウイルス感染症>

千葉市環境保健研究所では、2020年第12週(2020年3月22日時点)までに488例(検体数611)について新型コロナウイルス感染症の検査を実施しました。搬入された市中感染・輸入例疑い事例は280例(うち陰性化確認等11例)となっており、この他クルーズ船関連事例193例(うち陰性化確認128例)、その他陰性化確認等15例の検査を実施しました。

そのうち、市中感染・輸入例疑い事例280例から陰性化確認等11例を除いた269例(検体数355)について(図1、図2)は、陽性は1例(陽性割合:0.37%(1/269))であり、陽性例は20歳代において認められました(図3)。

図1 新型コロナウイルス感染症市中疑い事例PCR検査数

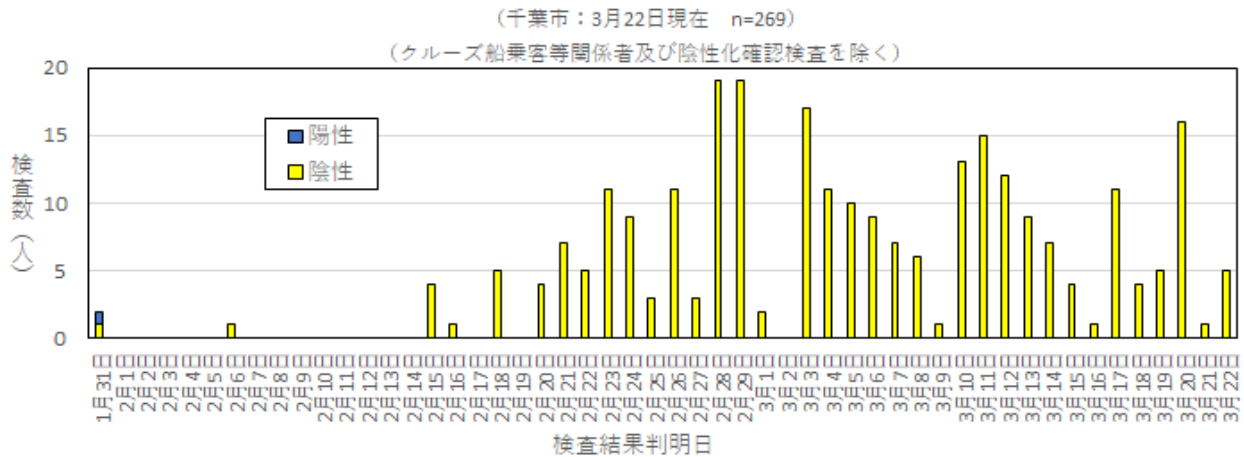


図2 新型コロナウイルス感染症市中疑い事例PCR検査検体数

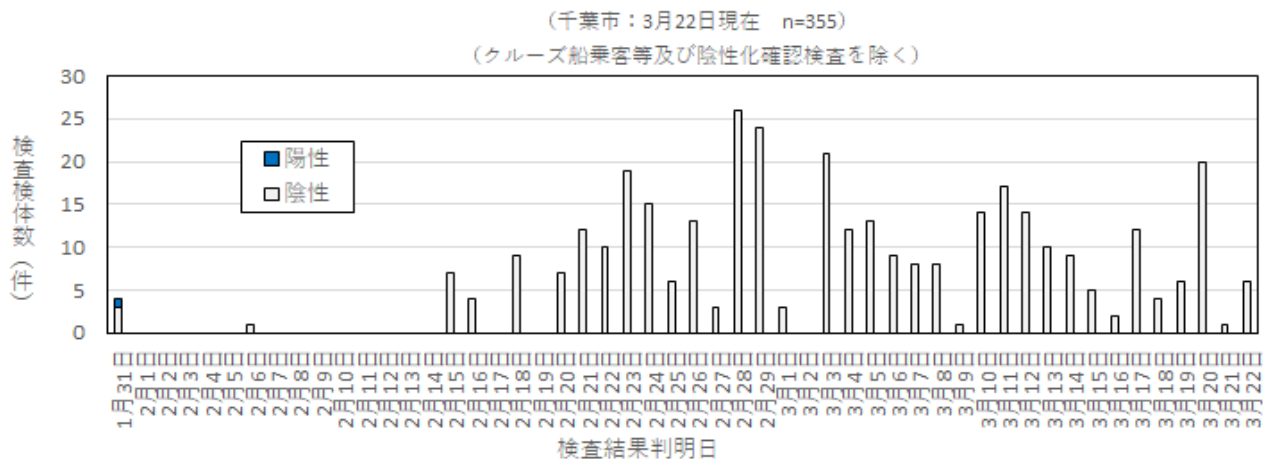


図3 新型コロナウイルス感染症市中感染疑い事例PCR検査状況

